

## 本学と学術交流協定のない研究機関等への派遣を希望する場合の

### 追加書類について

本学と学術交流協定のない研究機関への派遣を希望する場合、以下の2点の書類を作成し、学内申請時に応募書類と合わせて提出が必要となります。以下2点の書類の作成例を次頁以降に示しますが、定まったものではありません。

また、大学間協定校・部局間協定校のいずれかに、セメスター型で交換留学生以外の在籍身分で留学を希望し、授業料が発生しないよう以下2「3者による覚書」作成例を利用して交渉（留学希望者自身が東北大指導教員の助力のもとに行うもので、留学生課、各部局担当係は関与しません）し、覚書の署名にいたった場合は、当該覚書を学内申請時に応募書類と合わせて提出してください。

#### 1. 申立書

派遣希望機関が、将来、本学（または該当部局）との学術・学生交流をするに値すること及び今後の交流を期待できることについて記載してください。申立書は、東北大学における指導教員の先生のお名前にて作成ください。所定の様式はありませんが、過去に作成した例を添付しますので、参考にしてください（作成例は、協定のない大学からの学生を受け入れる際の例となっておりますので、ご留意願います）

#### 2. 3者による覚書

受入側・派遣側の両指導教員及び学生の3者において、授業料等が徴収されないことを確認している旨を記載し、3者の署名入りで作成してください。この「3者による覚書」については、受入承諾書とまとめて一つの文書にさせていただいても構いません。

※申立書と3者による覚書は共に、学内申請時までには原本で入手していることが望ましいですが、難しい場合にはまずPDF コピーを学内申請書類として提出し、原本は後日入手次第、留学生課窓口へ提出するようにしてください。

平成 25 年 10 月 10 日

自然科学系学生交流実施委員会御中

所属・職名： 工学研究科 [REDACTED] 教授  
氏 名： [REDACTED] 要押印

## 申 立 書

ParisTech (Institut des sciences et technologies de Paris) は、パリ近郊にある 10 の名高いグラン・ゼコールが連携した大学連合 (技術系高等教育機関) であり、2006 年 12 月の発足よりそれぞれの得意な研究・教育分野を補完しあうような連携を行ってきている。また、フランス政府が推進する大学間の連携方式である研究・高等教育拠点 (PRES: Les pôles de recherche et d'enseignement supérieur) の 1 つとしても、2007 年 3 月 21 日に認定されている。現在のパリテックの構成校は、  
Ecole Nationale des Ponts et Chaussées (国立土木橋梁学校)  
Ecole Nationale de la Statistique et de l'Administration Économique (国立統計経済学校)

Ecole Nationale Supérieure d'Arts et Métiers (国立工芸高等学校)  
Ecole Nationale Supérieure de Chimie de Paris (国立パリ化学高等学校)  
Ecole Nationale Supérieure des Mines de Paris (国立パリ鉱業高等学校)  
Ecole Nationale Supérieure des Télécommunications (国立通信高等学校)  
Ecole Nationale Supérieure de Techniques Avancées (国立先端技術高等学校)  
Ecole Polytechnique (理工科学校)  
Ecole Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris (パリ市物理化学高等学校)

AgroParisTech (アグロパリテック: 農業系グランゼコール 3 校の合同体) の 10 校となっている。これらのグラン・ゼコールはそれぞれの学校がフランス国内においては非常に高い評価を受けており、連合する事で各構成メンバーの持っている教育・研究の魅力を、同時にまた国際的なレベルでアピールする事が可能となっている。10 校連携により、学生数約 15000 名、教職員 3500 名の規模となり、またグラン・ゼコールを卒業後、フランスの各界で活躍する 12 万名以上もの卒業生のネットワークを活用できることが期待されている。

この度、短期集中型 COLABS 受入プログラムに参加申請をしている [REDACTED] [REDACTED] さんは、この Paris Tech (University) の国立工芸高等学校に所属する優秀な学生である。Paris Tech は、現在、東北大学との間で学術交流協定を締結していない大学であるが、上述のように、フランスで名門の Engineering School であることを考慮し、[REDACTED] さんの受入の申請について、当該 COLABS プログラムの対象とすることにより、将来、東北大学または工学研究科との学術・学生交流推進が大いに期待できる大学であることをここに申し立て致します。

Memorandum of Understanding on Student Exchange for Educational and Research Cooperation

Prof. Taro Tohoku, Institute for Material Research, Tohoku University, supervisor of Ms. Hanako Sendai, certifies that Ms. Hanako Sendai born on June 22<sup>nd</sup>, 1990, is a student of master degree curriculum at Tohoku University as of April 1<sup>st</sup>, 2013.

Prof. Dr. Max Mustermann, Physics Institute at Goethe-University, Frankfurt am Main, certifies that Ms. Hanako Sendai is formally invited to study and collaborate during the exchange term, from September 1<sup>st</sup>, 2014 to October 31<sup>st</sup>, 2014.

Prof. Dr. Max Mustermann, certifies that Ms. Hanako Sendai shall be exempt from any application, registration and tuition fees at the host university, and sends her the confirmation of these exemptions.

June 2, 2014

要署名

---

Max Mustermann  
Physics Institute  
Goethe-University, Frankfurt am Main

June 6, 2014

要署名

---

Taro Tohoku  
Supervisor of Ms. Hanako Sendai  
Tohoku University

June 6, 2014

要署名

---

Hanako Sendai  
Tohoku University